



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月11日

上場会社名 株式会社WDI 上場取引所 東  
 コード番号 3068 URL <https://www.wdi.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 清水 謙  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部本部長 (氏名) 佐々木 智晴 TEL 03-3404-3704  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	7,484	△50.6	△915	—	△974	—	△1,572	—
2020年3月期第2四半期	15,147	3.0	198	△76.1	124	△86.2	△92	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △1,588百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 3百万円 (△99.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△248.43	—
2020年3月期第2四半期	△14.64	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	15,373	1,119	2.0	47.90
2020年3月期	12,886	2,738	14.8	301.41

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 303百万円 2020年3月期 1,908百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	△44.8	△1,400	—	△1,500	—	1,200	—	189.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、四半期決算短信（添付資料）10ページの「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	6,331,920株	2020年3月期	6,331,920株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	665株	2020年3月期	665株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	6,331,255株	2020年3月期2Q	6,331,310株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大による影響により、企業活動は大幅に制限され、個人消費は大きく落ち込みました。緊急事態宣言の解除以降、経済活動は徐々に再開の動きが見られ回復傾向にあるものの、感染症の再拡大や長期化等の懸念材料もあり、景気の先行きは依然として予断を許さない状況にあります。

海外経済におきましては、新型コロナウイルスの世界的な拡大による都市封鎖や海外渡航制限などの影響に加えて、米中貿易摩擦問題の長期化等により、先行き不透明感は継続しております。

外食産業におきましては、同感染症の拡大防止に向けた休業あるいは営業時間短縮の影響や外出自粛による来店客数の減少等に加え、大手企業をはじめとした在宅勤務の拡大等により、特に都市部においては、接待や会食の減少も加わり、非常に厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは「新しい生活様式」に対応すべく、お客様、取引先、従業員の安全を第一に考え、従来よりも一段上げた安心安全対策についての新たなガイドラインを設けて店舗での営業を行っております。

営業施策としては、在宅勤務等の増加によるテイクアウトやデリバリーの需要に応えるべく、新たな販売チャネルの導入に加え、既存の業態やメニューだけでなく、新たな業態やメニューの開発にも取り組んでおります。加えて、来店客数の回復が見込める政府主導の「Go To トラベル」や「Go To Eat」のキャンペーンへも積極的に参画してまいります。

また、早期の売上回復が見込めない状況下において、損失を最小限に留めるべく、出店計画や設備投資の見直し及び営業継続に支障がない経費の削減を行い収益力の改善に努めております。資金面においては、売上低迷が長期化するリスクに備え、手許資金を確保するため、家賃やロイヤリティの減免交渉、人件費の削減、銀行からの借入等を実行しております。

新規出店につきましては、国内におけるフランチャイズ展開として「カブリチョーザ」を1店舗出店いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は7,484百万円（前年同期比50.6%減）、営業損失は915百万円（前年同期は営業利益198百万円）、経常損失は974百万円（前年同期は経常利益124百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1,572百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失92百万円）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ①日本

国内では、売上高は5,395百万円（前年同期比48.1%減）、営業損失は448百万円（前年同期は営業利益369百万円）となりました。

#### ②北米

北米では、売上高は1,612百万円（前年同期比58.6%減）、営業損失は238百万円（前年同期は営業利益100百万円）となりました。

#### ③ミクロネシア

ミクロネシアでは、売上高は422百万円（前年同期比43.4%減）、営業損失は1百万円（前年同期は営業利益47百万円）となりました。

#### ④欧州

欧州では、営業損失は9百万円（前年同期は営業損失18百万円）となりました。

#### ⑤アジア

アジアでは、売上高は61百万円（前年同期比59.2%減）、営業損失は13百万円（前年同期は営業損失6百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間における流動資産は8,393百万円となり、前連結会計年度より3,144百万円増加いたしました。これは、現金及び預金が3,374百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は6,980百万円となり、前連結会計年度より657百万円減少いたしました。これは有形固定資産が478百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、資産合計は15,373百万円となり、前連結会計年度より2,487百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間における流動負債は7,941百万円となり、前連結会計年度より2,999百万円増加いたしました。これは、短期借入金が2,490百万円増加したこと等によるものであります。固定負債は6,312百万円となり、前連結会計年度より1,106百万円増加いたしました。これは長期借入金が1,156百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計に14,254百万円となり、前連結会計年度末より4,106百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間における純資産合計は1,119百万円となり、前連結会計年度末より1,619百万円減少いたしました。これは、利益剰余金が1,572百万円減少したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、6,527百万円となり、前連結会計年度末より3,374百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動により増加した資金は45百万円（前年同期は95百万円の増加）となりました。これは減価償却費347百万円、減損損失177百万円等により増加した一方で、税金等調整前四半期純損失1,484百万円等により減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は90百万円（前年同期は1,065百万円の減少）となりました。これは有形固定資産の取得による支出95百万円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により増加した資金は3,467百万円（前年同期は1,415百万円の増加）となりました。これは短期借入による収入2,490百万円、長期借入れによる収入2,231百万円等があった一方で、長期借入金の返済による支出1,223百万円等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大が当社グループの業績へ与える影響を適性かつ合理的に算出することが困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測をもとに算定した業績予想を公表いたします。

詳細につきましては、本日（2020年11月11日）公表いたしました「通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,153,303	6,527,313
売掛金	512,311	456,514
たな卸資産	814,976	708,942
預け金	338,616	406,766
その他	432,572	297,001
貸倒引当金	△3,247	△3,388
流動資産合計	5,248,533	8,393,149
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,896,724	8,561,302
減価償却累計額	△5,037,745	△5,052,221
建物及び構築物 (純額)	3,858,979	3,509,080
工具、器具及び備品	3,325,376	3,168,917
減価償却累計額	△2,520,941	△2,535,694
工具、器具及び備品 (純額)	804,434	633,222
土地	232,941	232,941
建設仮勘定	53,605	100,713
その他	42,083	40,897
減価償却累計額	△25,257	△28,346
その他 (純額)	16,826	12,550
有形固定資産合計	4,966,786	4,488,508
無形固定資産		
その他	228,748	213,876
無形固定資産合計	228,748	213,876
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,696,513	1,661,444
繰延税金資産	335,375	292,713
その他	411,085	324,328
貸倒引当金	△321	△202
投資その他の資産合計	2,442,652	2,278,284
固定資産合計	7,638,188	6,980,670
資産合計	12,886,721	15,373,820

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	580,261	685,643
1年内返済予定の長期借入金	2,308,500	2,154,660
短期借入金	—	2,490,000
未払金	754,445	1,248,362
未払費用	481,389	260,320
未払法人税等	128,617	170,754
賞与引当金	290,394	280,833
販売促進引当金	23,400	25,500
資産除去債務	44,900	62,969
その他	330,050	562,785
流動負債合計	4,941,959	7,941,829
固定負債		
長期借入金	4,499,500	5,655,900
繰延税金負債	14,255	—
退職給付に係る負債	27,932	26,704
その他	664,466	629,975
固定負債合計	5,206,154	6,312,581
負債合計	10,148,114	14,254,410
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	585,558	585,558
資本剰余金	588,655	588,655
利益剰余金	893,571	△679,330
自己株式	△641	△641
株主資本合計	2,067,144	494,241
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△158,815	△190,969
その他の包括利益累計額合計	△158,815	△190,969
非支配株主持分	830,278	816,137
純資産合計	2,738,607	1,119,409
負債純資産合計	12,886,721	15,373,820

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	15,147,337	7,484,686
売上原価	4,124,317	2,019,488
売上総利益	11,023,020	5,465,197
販売費及び一般管理費	10,824,189	6,380,569
営業利益又は営業損失(△)	198,830	△915,371
営業外収益		
受取利息	2,560	1,664
受取保険金	3,679	54,906
その他	7,513	24,144
営業外収益合計	13,753	80,715
営業外費用		
支払利息	24,239	28,167
為替差損	46,221	47,990
持分法による投資損失	5,983	33,427
その他	11,597	30,126
営業外費用合計	88,041	139,711
経常利益又は経常損失(△)	124,542	△974,367
特別利益		
固定資産売却益	3,284	1,078
資産除去債務戻入益	37,633	—
助成金収入	—	83,398
特別利益合計	40,917	84,476
特別損失		
固定資産除却損	3,611	693
減損損失	—	177,794
店舗閉鎖損失	144	45,735
臨時休業による損失	—	370,458
その他	2,669	—
特別損失合計	6,425	594,681
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	159,035	△1,484,572
法人税等	103,631	67,122
四半期純利益又は四半期純損失(△)	55,403	△1,551,695
非支配株主に帰属する四半期純利益	148,064	21,207
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△92,660	△1,572,902



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	55,403	△1,551,695
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△51,851	△36,710
その他の包括利益合計	△51,851	△36,710
四半期包括利益	3,551	△1,588,405
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△134,473	△1,605,056
非支配株主に係る四半期包括利益	138,025	16,650

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失 (△)	159,035	△1,484,572
減価償却費	422,380	347,986
賞与引当金の増減額 (△は減少)	34,588	△9,561
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	55	21
受取利息	△2,560	△1,664
支払利息	24,239	28,167
資産除去債務戻入益	△37,633	—
為替差損益 (△は益)	46,915	47,394
持分法による投資損益 (△は益)	5,983	33,427
受取保険金	△3,679	△54,906
固定資産売却益	△3,284	△1,078
助成金収入	—	△83,398
雑損失	3,128	—
店舗閉鎖損失	144	45,735
固定資産除却損	3,611	693
減損損失	—	177,794
臨時休業による損失	—	370,458
売上債権の増減額 (△は増加)	△10,612	53,357
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△93,940	102,235
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	34,324	24,711
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	34,256	16,863
仕入債務の増減額 (△は減少)	△83,661	109,640
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△294,412	512,839
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	10,464	△26,774
その他	1,805	2,100
小計	251,148	211,471
利息の受取額	2,560	1,664
利息の支払額	△26,972	△28,688
法人税等の支払額	△191,449	△4,148
保険金の受取額	3,679	54,906
助成金の受取額	—	83,398
臨時休業による損失の支払額	—	△277,112
法人税等の還付額	56,965	4,243
営業活動によるキャッシュ・フロー	95,932	45,733
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△992,163	△95,661
有形固定資産の売却による収入	3,284	1,078
有形固定資産の除却による支出	△27,523	△12,266
無形固定資産の取得による支出	△21,287	△15,847
長期貸付けによる支出	—	△3,350
長期貸付金の回収による収入	1,483	693
敷金及び保証金の差入による支出	△26,912	△96
敷金及び保証金の回収による収入	28,271	35,516
その他	△30,464	△1,044
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,065,312	△90,978

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	2,490,000
長期借入れによる収入	3,000,000	2,231,706
長期借入金返済による支出	△1,357,000	△1,223,000
配当金の支払額	△94,776	△336
非支配株主からの払込みによる収入	—	10,841
非支配株主への配当金の支払額	△132,242	△41,563
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,415,981	3,467,646
現金及び現金同等物に係る換算差額	△54,523	△48,392
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	392,077	3,374,010
現金及び現金同等物の期首残高	3,080,969	3,153,303
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,473,047	6,527,313

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(重要な後発事象)

(固定資産の譲渡)

当社は、2020年10月14日開催の取締役会において、当社の所有する固定資産の譲渡を決議し、同日付で売買契約を締結いたしました。

1. 譲渡の理由

経営資源の有効活用及び財務体質の強化を図るため、当社が所有する以下の固定資産を譲渡することといたしました。

2. 譲渡資産の内容

資産の内容及び所在地	譲渡価額	帳簿価額	譲渡益	現況
内容：土地、建物 所在地：東京都渋谷区千駄ヶ谷	(※1)	(※1)	約6,332百万円	賃貸用不動産

※1. 譲渡価額及び帳簿価額については、譲渡先の意向により開示を控えさせていただきますが、市場価格を反映した適正な価額での譲渡となっております。

2. 譲渡益は譲渡価額から帳簿価額と譲渡に係る費用を控除した概算金額を記載しております。

3. 譲渡先の概要

譲渡先については、譲渡先との取り決めにより詳細につきましては公表を控えさせていただきます。なお、譲渡先と当社の間には、特筆すべき資本関係、人的関係及び取引関係はなく、また譲渡先は当社の関連当事者には該当いたしません。併せて譲渡先が反社会的勢力ではないことを確認しております。

4. 譲渡の日程

取締役会決議 2020年10月14日  
 契約締結日 2020年10月14日  
 物件引渡日 2021年2月5日(予定)

5. 今後の見通し

2021年3月期決算において、当該固定資産の譲渡に伴い、約6,332百万円の特別利益を計上する見込みです。